



平成26年1月14日

公立小中学校における余裕教室の活用状況について

文部科学省では、公立小中学校施設における余裕教室の活用を促進するため、「余裕教室活用状況の実態調査」を実施しています。このたび、平成25年度調査の結果を取りまとめましたので公表します。

1. 調査内容

- 1) 調査対象：全国の公立小中学校施設
- 2) 調査項目：余裕教室の数、活用状況
※本調査における「余裕教室」とは、将来とも恒久的に余裕となると見込まれる普通教室を言う。
- 3) 調査時点：平成25年5月1日現在 ※前回調査時は平成21年5月1日現在

2. 調査結果の概要

1) 余裕教室数

公立小中学校の余裕教室数は64,555室あり、そのうち99.3%に当たる64,107室が活用されています。(平成21年度調査時は99.1%)

2) 当該学校施設としての活用

活用されている余裕教室の93.9%に当たる60,213室が、当該学校の施設として活用されています。具体的には、学習方法・指導方法の多様化に対応するためのスペース(49.1%)や特別教室(21.0%)等として活用されています。

3) 学校施設以外への転用

活用されている余裕教室のうち3,663室が、学校施設以外に転用されています。具体的には、放課後児童クラブ(59.1%)や地域防災用の備蓄倉庫(10.5%)等として活用されています。

4) 他の学校として活用

活用されている余裕教室のうち231教室が、特別支援学校など他の学校の施設として活用されています。

<担当> 大臣官房文教施設企画部施設助成課

課長 奈良 哲 (内線2458)

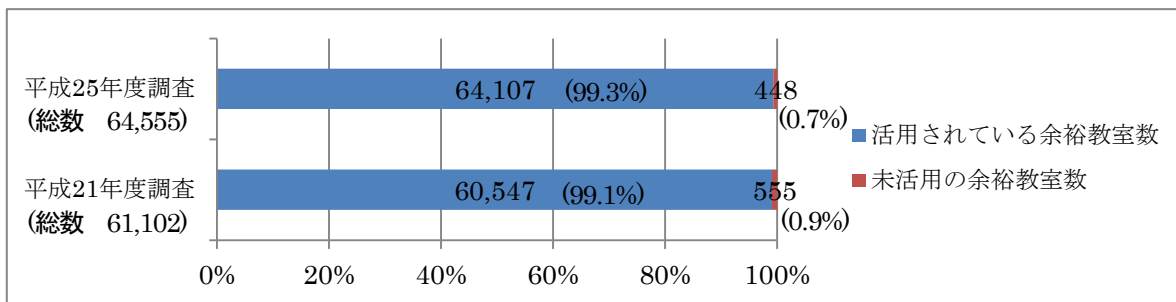
課長補佐 錦 泰司 (内線2460)

振興地域係長 伊皆 宏樹 (内線2464)

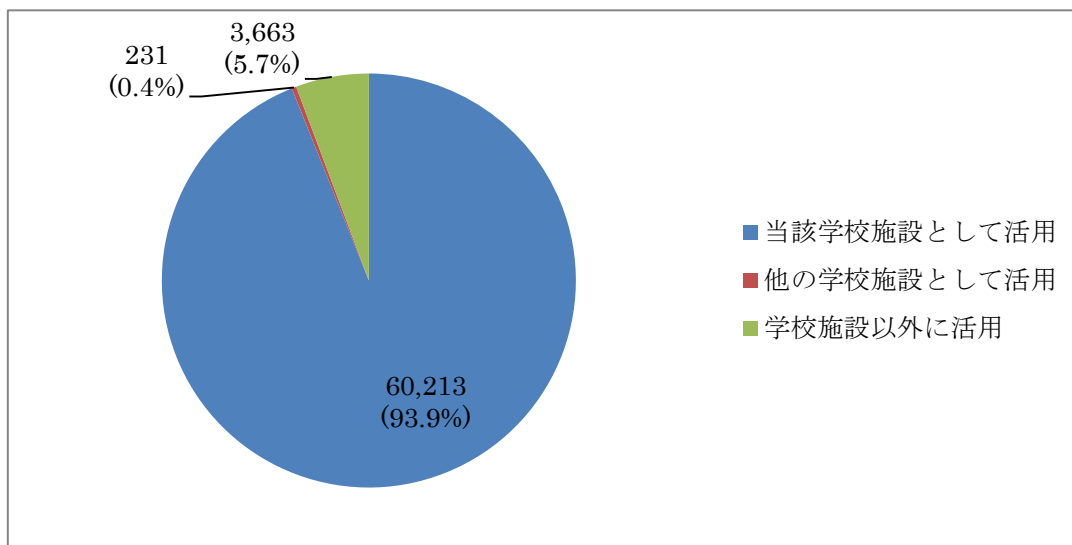
電話：03-5253-4111 (代表)

03-6734-2464 (直通)

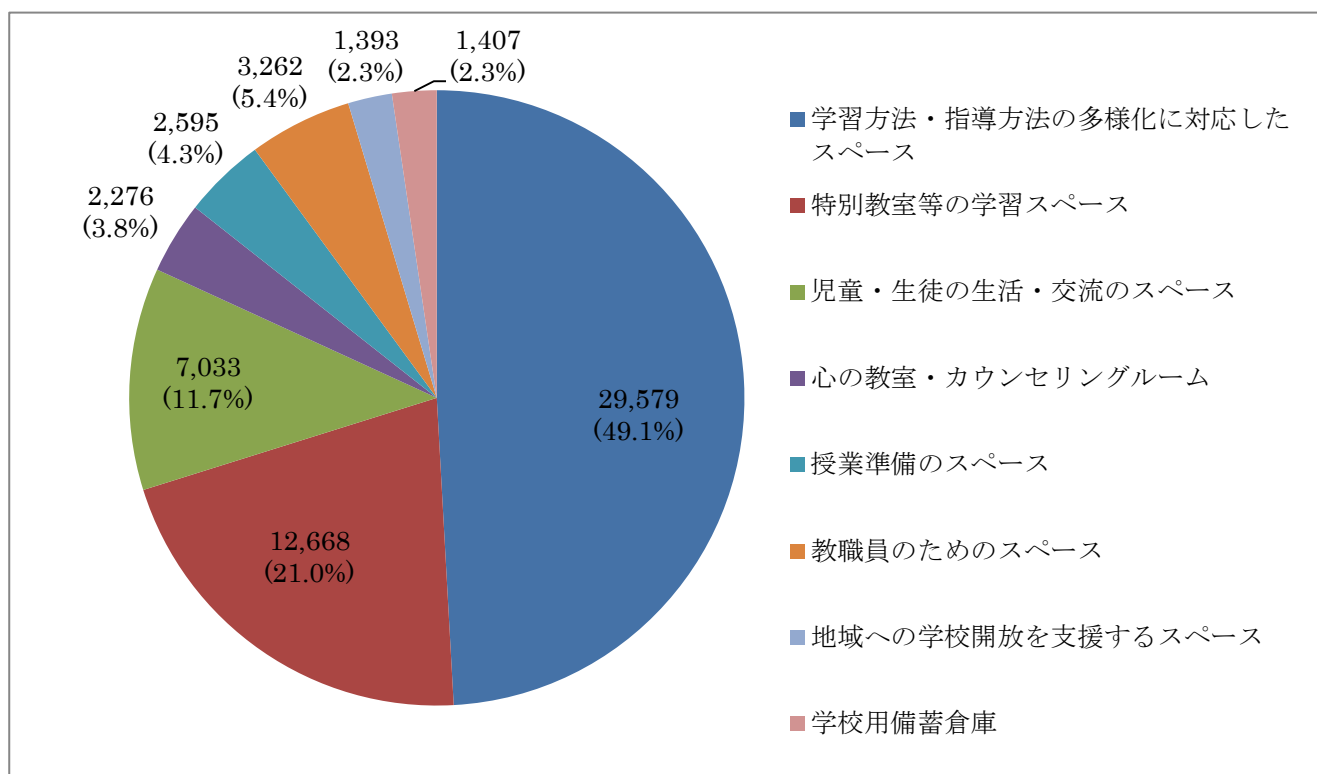
1. 余裕教室数の内訳



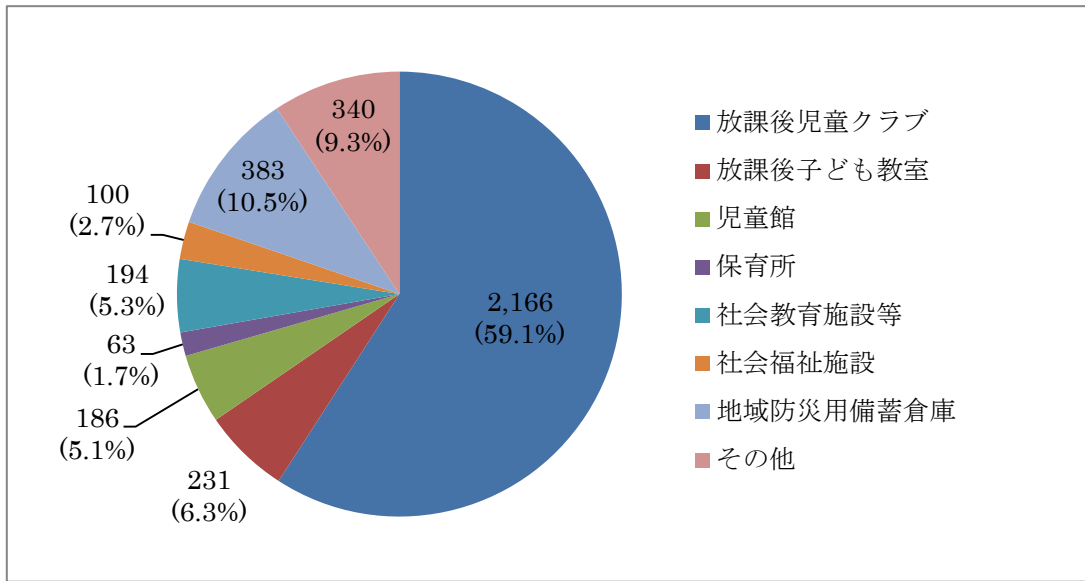
2. 余裕教室の活用状況



3. 当該学校施設としての活用状況



4. 学校施設以外への活用状況



【参考】 余裕教室活用状況（小中学校別内訳）

(単位: 室)

| 学校区分 | 余裕教室数 ① | 活用教室数 ② | 学校施設以外への活用 | | | | | 学校施設以外への転用 | | | | | | | | 未活用教室数 ①-② | 活用計画あり | 活用計画無し | | | |
|------|------------|------------|-------------|--------------|--------|--------|---------|------------|---------------|----------------|----------|----------|--------|------|-------|---------------|--------|--------|------|-------|-------|
| | | | 当該学校施設として活用 | 他の学校の施設として活用 | 特別支援学校 | その他の学校 | 社会教育施設等 | 地域防災用備蓄倉庫 | 児童福祉施設 保育所 | 児童福祉施設 児童館等 | 放課後児童クラブ | 放課後子ども教室 | 社会福祉施設 | その他 | | | | | | | |
| 小学校 | 100% | 99.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | 0.7% | | |
| | | 100% | 91.5% | 0.4% | 0.1% | 0.3% | 8.1% | 4.7% | 8.7% | 1.5% | 5.3% | 62.0% | 6.6% | 2.7% | 8.5% | | | | 100% | 62.5% | 37.5% |
| | 43,147 | 42,835 | 39,190 | 166 | 37 | 129 | 3,479 | 165 | 301 | 52 | 184 | 2158 | 230 | 95 | 294 | 312 | 195 | 117 | | | |
| 中学校 | 100% | 99.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | 0.6% | | |
| | | 100% | 98.8% | 0.3% | 0.1% | 0.2% | 0.9% | 15.8% | 44.6% | 6.0% | 1.1% | 4.3% | 0.5% | 2.7% | 25.0% | | | | 100% | 60.3% | 39.7% |
| | 21,408 | 21,272 | 21,023 | 65 | 27 | 38 | 184 | 29 | 82 | 11 | 2 | 8 | 1 | 5 | 46 | 136 | 82 | 54 | | | |
| 合計 | 100% | 99.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | 0.7% | | |
| | | 100% | 93.9% | 0.4% | 0.1% | 0.3% | 5.7% | 5.3% | 10.5% | 1.7% | 5.1% | 59.1% | 6.3% | 2.7% | 9.3% | | | | 100% | 61.8% | 38.2% |
| | 64,555 | 64,107 | 60,213 | 231 | 64 | 167 | 3,663 | 194 | 383 | 63 | 186 | 2,166 | 231 | 100 | 340 | 448 | 277 | 171 | | | |

(単位: 室)

| 学校区分 | 学校施設としての活用 | 児童・生徒のためのスペース | 学習方法・指導方法の多様化に対応したスペース | 特別教室等の学習スペース | 児童・生徒の生活・交流スペース | 心の教室 カウンセリングルーム | 授業準備のスペース | その他のスペース | 教職員のためのスペース | 地域への学校開放を支援するスペース | 学校用備蓄倉庫等 |
|------|------------|---------------|------------------------|--------------|-----------------|--------------------|-----------|----------|-------------|-------------------|----------|
| 小学校 | 39,190 | 35,168 | 19,545 | 8,504 | 4,479 | 1,015 | 1,625 | 4,022 | 2,017 | 1,066 | 939 |
| 中学校 | 21,023 | 18,983 | 10,034 | 4,164 | 2,554 | 1,261 | 970 | 2,040 | 1,245 | 327 | 468 |
| 合計 | 60,213 | 54,151 | 29,579 | 12,668 | 7,033 | 2,276 | 2,595 | 6,062 | 3,262 | 1,393 | 1,407 |

余裕教室の活用事例

(当該学校施設として活用)

習熟度別学習室として活用

静岡県静岡市 長田西小学校 (平成25年度から活用)

余裕教室を習熟度別学習室として活用することにより、児童の習熟度に合わせて授業内容を工夫することができるようになった。

また、同じ習熟度の児童同士が一つの教室で学習しているため、お互いに意見を出し合ったり、先生に積極的に質問しやすいような環境で授業が進められる。



特別教室として転用

東京都葛飾区 葛美中学校 (平成19年度に転用)

隣り合った2部屋の余裕教室の間の壁に通用扉を設けて、図書室と図書閲覧室として活用している。

以前の図書室の2倍の広さになったので、読書環境が大幅に向上した。



心の教室・カウンセリングルームとして転用

千葉県千葉市 花見川第一中学校 (平成11年度に転用)

生徒が安心してスクールカウンセラーに悩みを相談できるスペースとして余裕教室を活用している。改修に際しては、内装材に木材を多用して、温もりを感じられるようにするとともに、ルーム内に個室の相談室を設け、すりガラス等により、外部からの視線を遮断して、プライバシーを守るよう配慮した。



余裕教室の活用事例

(当該学校施設以外へ転用)

放課後児童クラブへの転用

香川県坂出市 川津小学校 ⇒ 川津小学校仲よし教室
(平成21年度に転用)

保護者が昼間家庭にいない児童のため、川津小学校の余裕教室を、放課後児童クラブのためのスペースとして活用している。



社会教育施設への転用

埼玉県草加市 草加小学校 ⇒ 世代間交流施設「平成塾」

小学校の余裕教室を改修し、地域の高齢者がふれあい、学習し、また地域の子供たちとの世代間交流を行う生涯学習施設として活用している。

保育所への転用

徳島県那賀町 桜谷小学校 ⇒ 桜谷保育園 (平成24年度に転用)

校舎に隣接していた旧保育園舎は、老朽化し耐震性に不安があったが、財政面や敷地確保の問題から建て替えができなかった。

このため、桜谷小学校の余裕教室を保育園として転用した。保育園と小学校が同一施設内にあるという環境の中で、相乗的な教育効果が生じることが期待される。

特別支援学校への転用

岩手県遠野市 遠野小学校 ⇒ 岩手県立花巻清風支援学校 遠野分教室(小学部)
(平成19年度に転用)

遠野小学校の余裕教室を活用し、花巻清風支援学校の遠野分教室を設置したところ、児童と保護者の通学負担が軽減され、一緒に過ごす時間が増えた。



※平成26年度予算案において、廃校や余裕教室等を活用した特別支援学校の新設、分校・分教室の整備に係る補助制度を創設予定。